第１号様式（第６条関係）

2026 年　　10 月　　26 日

戸田市共創のまちづくり補助金応募用紙（スタートアップ運営補助）

（宛先）
戸田市長

団体名　とだ・わらび保健室
代表者職・氏名　代表　荒谷美穂
所在地 [redacted]

設立年月日	2026 年　　4 月　　30 日	
確定前交付の希望	☑希望する	□希望しない
連絡担当者	氏 名	[redacted]
	住 所	[redacted]
	電 話	[redacted]
	Fax	
	E-mail	[redacted]
ホームページ	https://www.instagram.com/todawara_hokenshitu/	
会員数	3　人	
年会費	0　円／１年間	
団体の目的	戸田市・蕨市内の乳幼児から思春期の子ども及び保護者を対象に、包括的性教育を基礎とした、からだやこころ、性に関する情報提供や相談を行う。	
中期的な運営計画	設立初年度である今年度は、講話・展示・相談活動を通じて団体の活動基盤を整える。今後は開催回数を増やしながら、学校や地域団体との連携を広げ、戸田市・蕨市における包括的性教育の普及に継続的に取り組んでいく。	
今年度の事業について	（実施する事業の内容） 乳幼児から思春期の子ども及び保護者を対象とした講話を年２回開催する。会場では、からだの仕組みや境界線・プライベートパーツについて分かりやすく示したパネルの展示、包括的性教育に関する書籍の展示、生理用品（ナプキン・タンポン・月経カップ）や避妊具（コンドーム）の展示・装着体験、ナプキンの吸水実験、射精の疑似体験、からだやこころ・性に関する相談対応を行う。あわせて啓発チラシ・リーフレットを配布する。 日時：令和８年 11 月 23 日（月・祝） 令和９年２月 場所：上戸田地域交流センターあいパル　多目的室 参加費：無料 周知方法：あいパルや TOMATO へのチラシ掲示・SNS での情報発信	

	（事業の目標） 性やからだに関する正しい知識を、乳幼児から思春期の子どもと保護者が一緒に学べる機会を提供し、家庭内でも性の話題をオープンに話せる土壌をつくる。あわせて、地域における相談窓口として団体の存在を周知し、今後の継続的な活動につなげる。	
これまでの 補助金等の 支援状況	なし	
事業実施のスケジュール	月　日	内容
	2026 年 11 月 23 日	講話・パネル展示・生理用品/避妊具の展示体験・相談会
	2027 年 2 月（予定）	講話・パネル展示・生理用品/避妊具の展示体験・相談会

≪**収支予算書**≫

【収入】

科　目		予 算 額	内　訳
補助金・助成金	当補助金	50,000 円	
	その他	0 円	
自己資金		12,280 円	
会費		0 円	
利用者負担金		0 円	
協賛金・寄附		0 円	
その他		0 円	
合　計		62,280 円	

【支出】

	科　目	予 算 額	内　訳
補助対象経費	使用料	10,700 円	上戸田地域交流センター多目的室使用料　1,380 円×5 時間　プロジェクター・音響設備レンタル　1,000 円×2 回 駐車場 2 台分 900 円×2 回
	印刷製本費	12,000 円	リーフレット印刷 10 円×1,000 枚（10,000 円）、パネルラミネート 200 円×10 枚（2,000 円）
	消耗品費	29,780 円	からだのかるた 4,180 円、ジョイントマット 3 畳分 3,600 円、月経カップ 3,000 円　ナプキン・タンポン・コンドーム、文具、実験材料一式（食紅・洗濯のり・ストロー・プラスチックコップ・トレイ等）19,000 円
	賃借料	5,800 円	性教育物品レンタル料　1,450 円×4
	食糧費	4,000 円	来場した子ども向けお菓子代
小　計		62,280 円	
補助対象外経費	0 円	0 円	
小　計		62,280 円	
合　計		62,280 円	